

ソウル・キッチン (2009)

SOUL KITCHEN

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ 料理・グルメ

製作国 ドイツ／フランス／イタリア

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2011/01/22

公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】

心（ソウル）も満たすレストラン

【解説】

「愛より強く」「そして、私たちは愛に帰る」のファティ・アキン監督が、様々な民族が集うハンブルクの大衆食堂を舞台に、個性豊かな面々が繰り広げる悲喜こもごもの人生模様をユーモラスに綴るヒューマン・コメディ。主演は、本作の脚本も担当しているアダム・ボウズドウコス。彼が実際にハンブルクで経営し、ファティ・アキン監督も通い詰めていたというギリシャ料理店が本作のアイデアの基になっているとのこと。共演は「es [エス]」のモーリッツ・ブライプトロイと「愛より強く」のビロル・ユーネル。

ドイツ第2の都市、ハンブルク。ギリシャ系移民の青年ジノスがオーナー・シェフを務める“ソウル・キッチン”は、味にうるさくない常連客が頼りの寂れた庶民派レストラン。私生活でのジノスは、恋人が仕事で上海に赴任することになり離れ離れに。おまけに税務署からは滞納分の督促を迫られ、拳げ句は突然のギックリ腰と不連続きのジノス。そんな時、服役していた不肖の兄イリアスを彼の仮出所のためにレストランの従業員として受入れるハメになる。ところが、イリアスが盗んだDJセットを持ち込み音楽をかけると、店は意外にも大賑わいに。さらに、新たに雇った偏屈シェフ、シェインの料理も次第に評判を呼び、ソウル・キッチンは連日大繁盛となっていくが…。

【クレジット】

監督	ファティ・アキン	Fatih Akin	
製作	ファティ・アキン	Fatih Akin	
	クラウス・メック	Klaus Maeck	
脚本	ファティ・アキン	Fatih Akin	
	アダム・ボウズドウコス	Adam Bousdoukos	
撮影	ライナー・クラウスマン	Rainer Klausmann	
編集	アンドリュウ・バード	Andrew Bird	
音楽スーパーバイザー	クラウス・メック	Klaus Maeck	
出演	アダム・ボウズドウコス	Adam Bousdoukos	ジノス・カザンザキス
	モーリッツ・ブライプトロイ	Moritz Bleibtreu	イリアス・カザンザキス
	ビロル・ユーネル	Birol Unel	シェイン・ヴァイス
	ウド・キア	Udo Kier	投資家
	アンナ・ベデルケ	Anna Bederke	ルチア・ファウスト
	フェリーネ・ロッガン	Pheline Roggan	ナディーネ・クルーガー
	ルーカス・グレゴロヴィチ	Lukas Gregorowicz	

ドルカ・グリルシュ	Dorka Gryllus
ヴォータン・ヴィルケ・メーリング	Wotan Wilke Mohring
デミール・ゲクゲル	Demir Gökçöl
モニカ・ブライプトロイ	Monica Bleibtreu
マルク・ホーゼマン	Marc Hosemann
セム・アキン	Cem Akin